



道標を探してみませんか？

村内には石で造られた角柱の道標が21本（大草16本、葛島2本、片桐3本）があります。道の分岐点に立っているものが多く、側面には「～を経て～に達す」などの道案内が彫ってあります。大正時代から昭和の初めにかけての3回の「建立ブーム」により建てられたものです。今回は中川村と隣接する飯島町の動向をあわせて紹介します。

ブーム① 大正天皇即位記念

大正4年（1915）の大正天皇即位の礼の記念として在郷軍人会などが中心となって全国各地で道標が建てられました。南向村には13本あり、ほとんどの道標に「南向村連合青年会」の銘が入っています。当時の南向村には16の青年会（日曾利・北山方・北耕地・中耕地・下平・沖田・町・間柱・中林・北林・南山方・鹿養・銭耕地・桑原・四徳・葛島）がありました。資料によると、4年に道標を建設したのは日曾利・北山方・沖田・中林・葛島・桑原と記されています。*残りの地区の動向については資料がないため不明。現在、日曾利に道標は残っていません。

大正4年の桑原青年会の資料によると、桑原と四徳の道標の制作は中沢村の石工・小松一市氏がおこない、道標1本1円という値段でした（現在の4000円ぐらい）。石工へは内金として桑原耕地から借用した5円を渡しています。道標の出来栄えについて「大草にて造るものよりも優れるも劣ることのないように」と記されていることから、道標制作のための資金繰り、石工の手配などは各青年会がおこなっていたようです。片桐村・飯島村・七久保村には大正4年建立の道標は1本もありません。



柏原-11 米山商店前の道標

村内の道標一覧

地区	*	建立年	建立者	
大草	飯沼	8 昭和3年(1928)	飯沼青年会	
	北組	48	明治43年(1910)	坂戸線開設記念 南向村中通北耕地青年建之
		69	大正御即位記念	南向連合青年会
	美里	197	大正即位記念	南向連合青年会
		新規	昭和3年(1928)	谷田青年会
	下平	63	昭和7年(1932)	下平青年会
	中組	64	大正御即位記念	南向連合会
	沖町	5	大正御即位記念	南向連合青年会
	三共	1	大正御即位記念	南向連合青年会
		111	大正御即位記念	南向連合青年会
		112	大正御即位記念	南向連合青年会

地区	*	建立年	建立者	
大草	南陽	1	大正8年(1919)	南山方青年会三十周年記念
		25	大正御即位記念	南向連合青年会
	桑原	12	大正四年御即位記念	背面の読み取りできず不明
		22	大正4年(1915)	南向連合青年会
		114	大正御即位記念	南向村青年会
葛島	葛北	9	大正御即位記念	南向連合青年会
	柏原	11	大正御即位記念	
片桐	横前	24	大正13年(1924)	片桐村青年口
		72	大正13年(1924)	片桐村青年口
	中田島	99		中田島青年建之

*:「中川村の石造文化財」掲載番号
美里地区の新規は今回新たに確認した道標

ブーム② 道路法制定

大正8年（1919）に道路法が制定され、各市町村に1個ずつの道路元標を設置することとなりました。大正14年頃にかけて、日本各地の青年会では道路元標に似た形状の道標を建立するようになりました。片桐村でも青年会が2本の道標（横前・田島）を建てていますが、南向村では1本も建てていません（*南陽のものは青年会30周年記念であることから該当しない）。飯島村では10本の道標が建立され、7本が田切青年会によるものですが、七久保村では1本も建立されていません。

ブーム③ 昭和天皇即位記念

昭和3年（1928）昭和天皇の即位の礼を記念して全国各地で道標が建立されました。南向村では飯沼と美里に地区の青年会によって計2本が建てられました。片桐村には現在のところ確認されていません。飯島村では昭和3年から5年にかけて本郷地区に4本、七久保村では5本の道標が地元の青年会が中心となって建立されました。

大正から昭和にかけて南向村・飯島村・七久保村の青年会が建立した道標は、形や大きさがほとんど同一です。同一の規格を用いながらも建立の機運が盛り上がるタイミングが異なることは注目されます。道標建立は道路修繕とともに社会奉仕活動の一つとして青年会がおこなったともいわれています。機会がありましたら、当時の青年たちの地域貢献の証である道標を見つけてみてください。

中川村歴史民俗資料館 ミニ企画展

隠れ身の術を見破れ！

～虫からの挑戦状～

7月18日（土）～8月22日（土）

虫の中には、他の生きものに食べられないように枝や苔になりきったり、木の幹に溶け込んで自分の存在を消すものもいます。

「隠れ身の術」で姿を消した虫のパネルを展示します。

虫たちの変装を見破れるかな？

協力：須田市美術館

開館日：火・木・土曜日

開館時間：9：00～16：30（最終入館16：00）

入館料：大人200円 学生100円

*上伊那郡内の学生は無料

ミニ企画展開催のお知らせ

シャクトリムシが別名「どびん割り」と呼ばれているのをご存じですか？

「その昔、野良仕事をしていたお百姓さんが、桑の小枝にどびんを掛けたところ、それは枝ではなくてシャクトリムシだったので、どびんが落ちて割れてしまった」という逸話から名前が付けられたようです。

昆虫の仲間の中には、いろいろなモノに化けて身を隠す種類がいます。今回のミニ企画展では、「隠れ身の術」で姿を消した虫たちの写真パネルを展示します。

見事な化けっぴりの変装を見破れますか？

会期：7月18日（土）～8月22日（土）の火・木・土

開館時間：午前9時～午後4時半（最終入館午後4時）

入館料：大人200円 学生100円

*上伊那郡内の学生は無料

ぜひお出かけください。

◆お知らせ

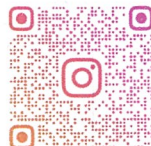
「何度でも来たい資料館」を目指し資料の収集をおこなっています。昭和60年代ごろの資料を探しています。また家の片づけなどで見つかった古文書や民俗資料、写真、軍事郵便などがありましたらお知らせください。特に戦争関係の資料や昭和58年の災害についての資料を探しています。大切な資料を次世代へ引き継ぐためにもよろしく願いいたします。

詳しくは…

中川村教育委員会 TEL：0265-88-1005

中川村歴史民俗資料館 TEL：0265-88-3452 までご一報ください。

歴民館の様子をときどきUpしています→



NAKAGAWA_REKIMINKAN